

MIPS 用 Linux ファイルサーバのデータを全学用 Linux ファイルサーバ へコピーする手順

2008 年 3 月 1 日

第 1.0 版

近畿大学 総合情報システム部 (KUDOS)

目次

1.はじめに	2
2.コピー手順	2
2-1 作業端末へログイン	2
2-2 作業用ターミナル起動	3
2-3 Linux用ファイルサーバマウント確認	3
2-4 コピー前準備	4
2-5 データコピー	5
3.終了	6
4.その他	6

1.はじめに

2008年7月31日をもってMIPS用Linuxファイルサーバが廃止されます。それに伴い、現在MIPS用Linuxファイルサーバに保存しているデータを継続して使用していただくには、全学用Linuxファイルサーバへコピーする必要があります。本手順書では、MIPS内にて“Red Hat Linux9”が使用できるマルチ教室でのデータのコピー手順及び注意事項を示します。今回は、以下の環境を使用し説明していきます。**実際に作業される場合は、「作業端末名」及び「ユーザID」をご自身のものに置き換えて、コピー先ディレクトリにて作業を行なってください。また、コピー先のディレクトリを本手順書の「mipsdata」以外の場所にコピーをする場合、他のファイルを上書きしてしまい、Linuxの環境設定ファイルを破損する恐れがありますので必ずコピー先ディレクトリを作成して作業を行なってください。**

【使用環境】

教室	MIPS マルチ教室
作業端末名	7番端末(mlt07) モニター右上に端末番号が貼っています
ユーザID	test
OS	Red Hat Linux 9
コピー元ディレクトリ	/home/test(MIPS用Linuxファイルサーバのホームディレクトリ)
コピー先ディレクトリ	/linuxfs/test/mipsdata (全学用Linuxファイルサーバでの作業ディレクトリ)

2.コピー手順

2-1 作業端末へログイン

MIPSマルチ教室にてPCを起動し、“Red Hat Linux9”へログインします。

MIPSマルチ教室ではデュアルブート構成となっており、OSを切り替えて“Windows XP Professional”と“Red Hat Linux9”が利用できます。コンピュータの起動時にOS選択画面が表示されますので<<Red Hat9>>を選択してください。このメニューで一定時間内になにもキーボード操作がないと自動的にWindowsが起動します。既にWindowsが起動しているコンピュータは再起動を行なってください。

“Red Hat Linux9”が起動したら、<ユーザID>と<パスワード>を入力しログインしてください。

2-2 作業用ターミナル起動

作業用に新規ターミナルを起動します。

デスクトップの空きスペースにて、<<右クリック>> <<新規ターミナル>>を選択してください。今回の作業にて使用するターミナルが表示されます。

2-3 Linux 用ファイルサーバマウント確認

全学用 Linux ファイルサーバ及び MIPS 用 Linux ファイルサーバがマウントされている事を確認します。

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<ls /linuxfs/test>コマンドを入力してください。

```
[test@mlt07 test]$ ls /linuxfs/test
```

全学用 Linux ファイルサーバのホームディレクトリのデータが表示されます。

```
[test@mlt07 test]$
```

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<df>コマンドを入力してください。

```
[test@mlt07 test]$df
```

表示された結果の右端「マウント位置」欄に「/home/test」及び「/linuxfs/test」が表示されていることを確認してください。

```
Filesystem          1K-ブロック   使用   使用可  使用% マウント位置
/dev/hda5            25393468      6718092 17102296  29% /
/dev/hda3             101107         9576     86310   10% /boot
none                 510892          0      510892    0% /dev/shm
[redacted]             [redacted]     [redacted] [redacted] 10% /home/test
[redacted]             [redacted]     [redacted] [redacted] 10% /linuxfs/test
[test@mlt07 test]$
```

2-4 コピー前準備

全学用 Linux ファイルサーバに、作業用ディレクトリ(mipsdata)を作成します。

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<cd /linuxfs/test>コマンドを入力し、全学用 Linux ファイルサーバのホームディレクトリへ移動してください。

```
[test@mlt07 test]$ cd /linuxfs/test
```

```
[test@mlt07 test]$
```

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<pwd>コマンドを入力し、現在位置が全学用 Linux ファイルサーバのホームディレクトリであることを確認してください。

```
[test@mlt07 test]$ pwd
```

```
/linuxfs/test
```

```
[test@mlt07 test]$
```

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<mkdir mipsdata>コマンドを入力し、全学用 Linux ファイルサーバのホームディレクトリに MIPS 用 Linux ファイルサーバのデータ保存用ディレクトリを作成してください。

```
[test@mlt07 test]$ mkdir mipsdata
```

```
[test@mlt07 test]$
```

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<cd mipsdata>コマンドを入力し、データ保存用ディレクトリへ移動してください。

```
[test@mlt07 test]$ cd mipsdata
```

```
[test@mlt07 mipsdata]$
```

同様<pwd>コマンドを入力し、現在位置がデータ保存用ディレクトリであることを確認してください。

```
[test@mlt07 mipsdata]$ pwd
```

```
/linuxfs/test/mipsdata
```

```
[test@mlt07 mipsdata]$
```

2.5 データコピー

MIPS 用 Linux ファイルサーバのデータを全学用 Linux ファイルサーバへコピーします。

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより下記書式に従いコマンドを入力し、データをコピーしてください。ここでは、すべてのデータを一括してコピーする場合を例にあげています。コマンド末の「.(ドット)」は、現在の位置へコピーと言う意味ですので、忘れないでください。

コピーする内容	コマンド
単一ファイルをコピーする	<code>cp -i -p /home/test/<ファイル名> .</code>
特定のディレクトリをその配下のサブディレクトリごとコピーする	<code>cp -i -p -r /home/test/<ディレクト名> .</code>
全てのデータを一括でコピーする	<code>cp -i -p -r /home/test/* .</code>

```
[test@mlt07 mipsdata]$ cp -i -p -r /home/test/* .
```

```
[test@mlt07 mipsdata]$
```

作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより`ls -F -R`コマンドを入力し、データがコピーされているか確認してください。

注意！`ls -F -R`コマンドのオプションスイッチ(-F -R)を英小文字で入力すると本手順書の説明とは異なる動作をします。必ず本手順書通り英大文字で入力してください。

```
[test@mlt07 mipsdata]$ ls -F R
```

ここにコピーしたファイル名(サブディレクトリの配下も含む)が表示されます。

```
[test@mlt07 mipsdata]$
```

3. 終了

作業が終わりましたら、作業用ターミナルにてコマンドプロンプトより<exit>コマンドを入力し作業用ターミナルを終了してください。
作業端末を再起動し Windows に戻してください。

今後、学内で Linux を使用する場合は、MIPS 用 Linux ファイルサーバを使用せず、全学用 Linux ファイルサーバをご利用頂きますよう、お願いいたします。

なお、全学用 Linux ファイルサーバの使用方法については KUDOS HP に掲載しております、「ファイルサーバご利用の手引き」
(http://www.kudos.kindai.ac.jp/pdf/manual_38_6.pdf) をご覧くださいませよう、よろしくお願いいたします。

4. その他

本手順書において、不明な点がございましたら、教室内に常駐しております「MIPS ヘルプスタッフ」までお問い合わせください。